

町内探検隊

安城市内の町を巡る町内探検隊。第2回目の今回は、市西部に位置する緑町を探検しました。

緑町を含む二本木地区は、三河安城駅周辺をみても分かるように、ここ数年で、かなりまちの様子が変化してきています。何か目新しいものでも…と探検をしていると、意外にも(!?)古そうなものを発見しました!

一つは、農協の倉庫です。隣にはもう一つ倉庫があったそうですが、既に取り壊されていました。その倉庫の中から「昭和30年2月」



二本木農協の北側に残る倉庫

と書かれた棟木が発見されていることから、現存する倉庫も同時代のものとみられています。米倉として使用されていたとみられ、天井部に換気口のある、立派な佇まいの倉庫でした。

そして、もう一つは二本木八幡社です。今年度神社係総代の天木さんと、昨年度総代の東さんに話を聞きました。

「昭和29年に新しく社殿を造営し、神社本庁所属の神社として創建された、と資料に残っています。以前から里神楽も行われていまし



二本木八幡社

今月の舞台 緑町

た。現在の師範・平野さんになった時(昭和56年)から、巫女だけでなく、笛・太鼓も子どもが活躍しています。神社の運営は地域の大人たちで、祭りの神楽は子どもたちで、協力し合ってこの神社のお世話をさせてもらっています」

神楽は例大祭(今年は10月4日(土))と越年祭(12月31日(木)の真夜中)で見ることができます。



昨年の例大祭の神楽



話を聞いた東さん(左)と天木さん

わたしの望遠郷

わたしの故郷は本州最北端青森県津軽平野のど真中、北津軽郡鶴田町です。

人造湖では日本有数の大きさの「津軽富士見湖」があり、木造の橋では日本一長い三連太鼓橋「鶴の舞橋」が架かっています。また、江戸時代ごろ、多くの鶴が飛来したという鶴田町。湖畔の「丹頂鶴自然公園」では多摩



丹頂鶴自然公園

動物公園から借り受けている丹頂鶴も飼育されています。生まれた時から高校まで過ごし、

高校卒業と同時に愛知県へ就職し、39年前安城へ移住しました。

何年経っても故郷は良いものです。青森県の大自然の素晴らしさをご紹介します。春は弘前城のある弘前公園での「弘前さくらまつり」。スケールは全国1位といわれています。夏は東北3大まつりで有名な「ねぶた祭り」。一度参加すると、また参加したくなる祭りです。秋は自然そのままの十和田湖の紅葉と奥入瀬渓流が素晴らしい。冬は奥津軽のストーブ列車に乗り地吹雪体験ツアー、そして温泉に入り心も身体も温まります。また、太古からの広大なブナ原生林が残る、世界自然遺産の「白神山地」など四季折々楽しむ事ができます。

青森県北津軽郡鶴田町



食べ物では何といっても有名なのはリンゴ、ニンニク、大間のマグロ。魚、野菜は新鮮で安く、豊富です。

文化では三内丸山遺跡や青森県立美術館、棟方志功記念館、太宰治記念館などと数え切れません。

音楽は津軽三味線を弾いて聞かせてくれる居酒屋があります。

ぜひ青森県へお出掛けください。

工藤 勉さん(大山町)



弘前さくらまつり

元気っ子アルバム

杉山優成くん(6歳)
桃佳ちゃん(4歳)
隼斗くん(1か月)



こんにちは優成です。妹の桃佳と一緒に、赤ちゃんの隼斗の面倒をみています。かわいいでしょ♡

お父さん：幹昭さん
お母さん：智美さん (和泉町)

杉山拓海くん(8歳)
智哉くん(5歳)
友斗くん(3歳)



ゆうとです。4月からピカピカの保育園に智くんと通ってます。大きくなったら拓ちゃんみたいに学校で勉強したいです。

お父さん：典弘さん
お母さん：みちよさん(桜井町)

堤雄斗くん(4歳)
彩耶奈ちゃん(11か月)



ぼくとあやはとっても仲良し。いっぱい泣いていっぱい怒るけどかわいい僕の妹です。強くて優しいお兄ちゃんだい!!

お父さん：裕也さん
お母さん：沙緒里さん(東新町)

「わたしの望遠郷」「元気っ子アルバム」コーナーでは、皆さんからの投稿をお待ちしています。

わたしの望遠郷▶皆さんの出身地を紹介 元気っ子アルバム▶皆さんのお子さんを紹介 申し込み方法など詳しくは、電話で秘書課広報広聴係へ。

スクールナビ

安城西部小学校

学校を紹介するスクールナビ。第2回目は、安城西部小学校です。今年100周年を迎える市内6小学校のうちの1校です。児童一人当たりの運動場の面積は最も広く、学校の東側にはわんぱく山やビオトープがあって、自然と親しみながら、のびのびとした学校生活が楽しめます。

そんな安城西部小学校に、朗報が届きました。取材に伺ったまさにその日、児童たちが世話をしている花壇が「FBC(※)」



校舎東側にある「わんぱく山」
長放課やお昼の放課に児童たちが遊びにきます

の中央審査へ進むことが決定しました」と教育委員会から知らせが届いたのです。平成18年の秋花壇から参加している同校にとって、初めての中央審査です。

学校花壇(春)設計図コンクールでは、県知事賞も受賞しています。



花壇の設計図

その設計図を元に、大切に苗を育て、みごとな花を咲かせた栽培委員の児童たちにも話を聞きました。

「夏休みの水かけ当番が大変。でも、おもしろかった。水をあげる時に、育っていくの



栽培委員の皆さん

がうれしかった。花が咲いたときはうれしかった。きれいだと思った。人から花をほめられるとうれしい。花を大切にしたい、してもらいたいという気持ちになった」

FBC中央審査の結果発表は、5月の連休明けごろだそうです。結果が待ち遠しいですね。

※FBC=中日新聞主催のフラワーブラボーコンクールの略。